



令和4年度
飯豊町立飯豊中学校
第3学年だより
第 12 号
2022. 6. 24
文責：小松正義

地区大会を終えて！

最後の地区大会を終えてこの三年間で、自分もチームも成長したところがあると思います。それを感じる事ができたのは、決勝の小国中戦の時です。一回の裏からピンチの場面が多くありました。満塁という場面でも一点もやらない守備が多くありました。今までは、ムードが悪くなり相手のペースになってしまふことが多くありました。ですが、今回は自分たちのペースで試合を進めることができました。それでもエラーなどでムードが悪くなる場面もありました。そこが自分たちの課題だと思っています。

全軟の県大会まではあと三日間しかありません。あと三日では、課題を克服するのは難しいと思いますが、自分たちができることを全て発揮して、悔いの残らない試合をしたいと思います。今までいろいろなことを教えてくださった圭先生やコーチ、親には感謝しています。これからも期待に応えられるように頑張りたいと思います。

決勝で感じた成長

一組 中村 俊介

自分にとっての部活動

1組 菊地 真帆

地区大会を終えて、私はこの部活動に入って良かったなあと思いました。1年生の時から卓球を始めて、試合で勝てるようにまでなれたし、みんなで声をかけ合ってどんな時でも頑張れたからです。今回の地区大会で、初めて団体メンバーになりました。初めてで勝てるかわからなくて、すごく怖かったです。当日の朝の練習では、少しミスがあって心臓がバクバクなっていました。いざ試合をしてみると、みんなが声をかけてくれたおかげで、ミスがほとんどなく試合が終了しました。先生やコーチ、みんなが「絶対大丈夫」と言ってくれて楽しんで試合ができました。団体の結果は2位で、個人は初戦で負けてしまったけど、1セット取ることができたし、団体では良い結果を残すことができて良かったです。

今後は部活動で得た力を学習面に出し、受験に向けてがんばります。今回の大会で学んだ声かけのすごさや、やればできることを頭に入れて生活していきたいです。

悔しかった地区大会

一組 江連 靖斗

僕は地区大会で、いろんなことをがんばりました。まずは南中戦です。最初一対〇で勝っていたけど、結果一対二で負けました。その時はとても悔しかったです。白鷹中戦では、新人戦で〇対八で負けたけど、今回は〇対三で負けて前より、とても成長していてびっくりしました。白鷹中戦ではほとんどが守りの時間でしたが、この大会四試合の中で一番楽しかったです。負けてもいろんなことに挑戦して、挑むことができたからです。北中戦は、一対三で負けてとても悔しかったです。せめて入賞したかったので悔しかったです。三年間部活動をやってきて部長の大変さを知ったこと、何をするか判断力がついたこと、放課後の自主練をやったことが成長です。自主練のおかげでシュート力やキープ力が身に付きました。この三年間、部活動やってとても楽しかったです。

地区大会を終えて

2組 鈴木 暖

地区大会を終えて、一番最初に思った事は悔しいということです。本番では5点差で負けてしまいました。試合中に私が足をひねってしまい、「ひねっていなかったらもっとできたのに」と思うと、とっても悔しいです。でも、苦しい時でもみんなを支えあって楽しくプレイすることができました。1日目の北中戦では、差をつけて全員が試合に出ることができました。いつも緊張する後輩が、笑顔で楽しそうにプレイをしているのを見て、今まで頑張ってきて良かったと思いました。また、すべての試合が終わった後「もう少し3年生とバスケがしたかった。」と言ってくれた人がいて、悔しかったけど、去年私たちが先輩方に思っていたのと同じように、一緒にバスケがしたいと思ってきていたと思うと、とても嬉しい気持ちになりました。

今まで飯豊中女子バスケ部で、部活ができて辛い時も楽しい時も含めて、最高の時間でした。周りの人に感謝を忘れず、これから生活していきたいです。

私の気持ち

二組 鈴木 知帆

地区大会を終えて、感じた事はたくさんあります。

一つ目はあきらめないことです。結果は四位でしたが、一つ一つのプレイを振り返ると、あきらめず最後までやり切ることで、新人戦の時よりははるかに成長したなと感じました。

二つ目は辛い時こそ声を出すことです。ゲームの中では少し苦しい状況がありました。ですがそんな時こそ、いつも以上に声を出して、盛り上げ雰囲気を良くすることで、プレッシャーに勝てるし、強気になりました。そして、たくさん点を取れたセットもあり、楽しくゲームができました。

三つ目は感謝の気持ちです。三年生で最後の大会だったので、改めて感謝の気持ちの大切さに気付かされました。試合中にベンチにいる仲間たちからの応援や、三年間お世話になった親、先生、コーチたちに本当に心から感謝しています。今回の大会での経験や気持ちは、これからの生活にもつなげていけると思うので、大切にしていきたいです。

地区大会に向けて頑張っている運動部を見て

2組 船山 優希

僕は美術部でたくさんの絵を描いています。毎日毎日絵を描いていて、ふとした時に思うことがあります。それは、地区大会に向けて頑張っている練習している運動部の人たちを見て、頑張らないとなあと思えたことです。僕が下校する時も、ひたすら練習するサッカー部や野球部などを見て、すごく勇気をもらいました。これが本当に努力して頑張っている人たちだ、と思いとても感動しました。

美術部も近いうちに、ゆり写生大会という絵のうまさ争う大会が開かれます。僕も運動部のように、精一杯練習をたくさんしたり、また家に帰っても勉強と同じように絵の練習をやったりして、腕を磨いていきたいなと思いました。

また仲間の姿から、こんなにも勇気とやる気がもらえるんだなあと感じました。これからどんなに辛いこと、苦しいことがあっても、仲間と助け合い、ひとりで抱え込まないで考えていけるように、また生活していけるように、この残りの期間を過ごしていきたいなと思いました。

文化部の仲間も、このように運動部の頑張りを見てくれていたのですね。それぞれの活動は違っていても、学年のつながりを感じることができます。仲間とはありがたいものですね。とても温かい気持ちになりました。

進路情報

(1) 米沢中央高校 体験入学

第1回B日程 8月 3日(水) 9:20~

申込期間 6月27日~7月8日18:00まで

第2回 9月 3日(土) 9:20~

申込期間 8月1日~8月15日18:00まで

第3回 10月15日(土) 9:20~

申込期間 9月5日~9月19日18:00まで

第4回 11月12日(土) 9:20~

申込期間 10月10日~10月24日18:00まで

Webによる申し込み

サマースクール 8月 9日(火) 8:45~15:00

申込期間 6月27日~7月8日18:00まで

Webによる申し込み

(2) 日本大学山形高校 部活動体験会

8月 6日(土)

8月11日(木)

申込期間 7月11日~7月29日正午まで

ホームページより申し込み

期日厳守 期限を過ぎてからの受付はできません。

申し込んだときは、「申し込み確認書」を必ず担任に提出してください。

※保護者の方の署名(自署)をお願いします